

彙報（令和五年度）

〔委員会〕

書陵部委員会 令和六年三月十九日 開催（於宮内庁特別会議室）

委嘱委員（令和五年度）

宇野茂彦（中央大学名誉教授）

五味文彦（東京大学名誉教授）

今西祐一郎（九州大学名誉教授）

和田晴吾（立命館大学名誉教授）

佐藤 信（東京大学名誉教授）

藤原克己（東京大学名誉教授）

〔図書課関係〕

一 収書

(一) 購入図書

(二) 寄贈図書

(三) 雑件取得図書

二 調査・整理

(一) 桂宮本

(二) 有栖川宮本

(三) 閑院宮本

(四) 九条家本

(五) 木戸家本

(六) 内匠寮本

(七) 新収本

(八) 書陵部本蔵書印

三 出版

(一) 『コロナイプ複製後伏見院御文類』卷一・卷二・解説一冊

(二) 『図書寮叢刊 九条家本紙背文書集 定能卿記部類外』三月八日刊行

(三) 『書陵部紀要第七十五号』・『同 陵墓篇』各一冊 三月一日刊行

(四) 『同 陵墓篇』一〇五〇部

(五) 『同 陵墓篇』一〇五〇部

(六) 『同 陵墓篇』一〇五〇部

四 複本作成

二二五点

三一二点

三六点

一二六点

三三点

七二点

九七点

二部

七部

なし

二点

七点

既整理本	二〇三点	五九六二枚	(三) 受入図書・資料	
公文書	二二点	四〇三枚	・ 刊本	七五冊
その他	九点	一四六枚	・ 紙焼写真	〇件
八 共催展示会			・ DVD	五件
なし			・ BRD	二件
九 新型コロナウイルスに関する図書課の取組			二 皇室制度調査室	
新型コロナウイルス感染症の発生状況に鑑み、宮内公文書館及び図書寮			皇室制度史料編修	
文庫は、人数制限や事前予約制による閲覧室の利用等とするなど、感染拡大防止対策を行った。			(一) 編修概要	
また、図書館は開館時間の一時短縮(新型コロナウイルス感染症対策)			当課では『皇室制度史料』の編修及び公刊事業を昭和五十二年度より開始し、現在は第四次編修事業(儀制編立太子、踐祚・即位、大嘗祭)を遂行している。本事業は十六箇年計画で、令和十年度に終了する予定である。令和五年度は、儀制編大嘗祭二の編修を行った。	
を令和五年四月一日～同六年三月三十一日の間行った。			(二) 調査	
[編修課関係]			[都内]	国立公文書館、国立国会図書館、静嘉堂文庫、東京大学史料編纂所、早稲田大学図書館
一 実録編修室			[都外]	国立歴史民俗博物館、神宮文庫、天理大学附属天理図書館、猪熊恩頼堂文庫、徳島県立博物館、京都御所東山御文庫、陽明文庫、京都大学総合博物館、京都大学附属図書館、青蓮院門跡、立命館大学図書館
香淳皇后実録編修			(一) 編修概要	
(一) 編修概要			当課では香淳皇后実録の編修事業を平成二十年度より開始し、現在も継続してこれを行っている。本事業の終了は令和六年度であり、令和五年度は第十六年目に当たる。また、併せて皇族実録の編修を続行している。	
(二) 調査			(三) 受入図書・資料	
[都内]	学習院大学史料館		・ 刊本	八一冊
[都外]	京都府立京都学・歴史館、同志社大学歴史資料館、猪熊恩頼堂文庫		・ 紙焼写真	二七件
			・ DVD	一〇件

〔新収本目録〕

令和五年四月から令和六年三月まで、当部において整理した和漢図書を収録。本紀要七十五号収書目録に続くものである。

総記

〇一〇 叢書

冷泉家時雨亭叢書一〇〇巻 別巻四巻 (有欠) 附月報二冊

冷泉家時雨亭文庫編 平成四年(二七年)朝日新聞社(新収) 九七冊 A一 一八六一

〇二〇 類書(事彙・名数)

和漢三才図会(一〇五巻首目各一卷) 寺島良安

正徳五年跋刊後修 (岡田三郎右衛門大野木市兵衛等)後印 (有栖) 八一冊 有栖 五二二二

〇四〇 書誌

桂御書籍目録等 附附札(二枚)包紙(一枚) 江戸前期(有栖) 一〇点 桂 三一一一

三ッ菊御文匣かこのもの、内目録 江戸末期写(桂) 一綴 桂 三一〇八

神祇

一〇六 神社史料(神名・祭神・縁起・宝物・記録)

伊勢二所皇大神御鎮座伝記 (有栖) 一冊 有栖 五二二八

二所太神宮麗気記 (有栖) 一冊 有栖 五二二〇

日吉山王記 (有栖) 一冊 有栖 五二二九

一〇八 神事(祭典・奉幣・記録・祭文)

石清水臨時祭社頭図 附包紙(土御門晴雄方位勘文一枚) 江戸後期写(九条) 一舗 九 一七六六

御神楽南北祭等関連文書 土御門晴雄作等 原本写本(九条) 八点 九 一七六三

文学

和歌・連歌

二二〇 総説・雑書

歌道誓状案 附包紙(六枚) 韶仁親王御筆他(有栖) 八通 有栖 一〇一五五

歌道誓状等職仁親王宛 附包紙(一枚) 延享二、明和六年 九条尚美他自筆等(有栖) 一冊 有栖 一〇一四七

後西上皇勅封紙 附包紙(一枚) 延享三年 後西上皇宸筆(桂) 一枚 有栖 三〇九七

三部抄伝受切紙後桜町天皇伝 織仁親王受 附包紙(二枚) 安永七年 後桜町天皇宸筆原本(有栖) 三通 有栖 一〇一五〇

諸家歌道誓状等韶仁親王宛 附包紙(七枚) 徳川齊荘等自筆(有栖) 九通 有栖 一〇一四八

手仁遠波伝受切紙後桜町天皇伝 織仁親王受 附包紙(二枚) 明和六年 後桜町天皇宸筆原本(有栖) 一通 有栖 一〇一五三

二二一 御集 桃園天皇宸翰御詠草 附包紙(一枚) 桃園天皇 宝曆年間(有栖) 一通 有栖 三〇九一

二二三 家集 江戸道中歌等 附包紙(一枚) 附附札(二枚) 智仁親王御筆(桂) 三通 有栖 三一〇五

閑院一品美仁親王御詠集 美仁親王 美仁親王御筆カ(有栖) 一冊 有栖 五二二七

草庵和歌集類題 (有栖) 一冊 有栖 五二二六

智忠親王御詠草 智忠親王御詠 原本(桂) 二通 有栖 三一〇六

智忠親王御短冊等 附外包紙(一枚) 智忠親王御詠 御筆自筆 内包紙各一枚 広幡忠孝詠 智仁親王御筆(桂) 四枚 有栖 三一〇九

入道大納言資賢卿集 附包紙(二枚) 江戸中期写(桂) 一通 有栖 三一〇一

家仁親王御詠草 家仁親王御詠 附附札(一枚) 御筆原本(桂) 一通 有栖 三一〇一

二二四 撰集・御会 詠草留類 桜町天皇御製等 家仁親王御筆等(桂) 三点 有栖 三〇九五

桂宮慶長十一年八月十五夜詠十五首和歌

附包紙(一枚) 鷺山少阿入道詠 智仁親王御筆(桂)

一卷 桂 一四九〇

御絵伝後光明天皇宸筆 附包紙(一枚) 江戸前期画(彩色)閑

二枚 閑 三〇九三

御会和歌留 附附札(二枚) 後光明天皇御製等 智忠親王御筆等(桂)

一綴 桂 三〇九四

三一七 法帖・拓本・書譜・書札

二枚 桂 一四九二

桂宮智仁親王御詠草類 附包紙(一枚) 智仁親王御詠 御筆原本(桂)

二点 桂 一四八九

古歌懷紙 家仁親王御筆(桂)

二枚 桂 一四九二

桂宮智仁親王御詠草類詠十五首和歌

附包紙(一枚) 智仁親王御詠 中院通勝添削 江戸初期写(桂)

一通 桂 一四九一

桜町天皇宸筆般若心経並御製和歌

一枚 閑 三〇九二

桂宮智仁親王御詠草類

附包紙(一枚) 智仁親王御詠 御筆・中院通勝筆力 紙紐(一本) 中院通勝等添削 原本、写本 (桂)

一卷 桂 一四九三

入木道誓状案 附包紙(四枚) 智仁親王御筆他(有栖)

五通 有栖 一〇一五四

桂宮智仁親王御詠草類

附包紙(一枚) 紙紐(一本) 智仁親王御詠 御筆原本(桂) 付箋(一枚) 積道澄添削

二枚 桂 三〇九一

諸家人木道誓状等 附包紙(二枚) 慈性入道親王御筆等(有栖) 文久二年他

七通 有栖 一〇一四九

桂宮智仁親王御詠草類 禁裏詠進三十首 慶長十三年

附包紙(一枚) 智仁親王御詠 御筆原本(桂)

三枚 桂 三〇九二

熾仁親王入木道歌道誓状案

附包紙(一枚) 安政六年・万延元年 熾仁親王御筆(有栖)

二通 有栖 一〇一五二

東山天皇三十三回聖忌御勸進和歌短冊

附 御製切紙・交名 桜町天皇 寛保元年(二月) 直仁親王御詠他 宸筆・御筆・白筆 (閑)

三〇枚 閑 三〇八九

歴史及伝記 日本史

四一二 正史 続日本紀抜書 一名 歴代年表 附附箋(一枚) 江戸前期写(九条)

一二付の連歌二百韻之内 佐方之昌詠 智仁親王御点

一通 桂 三一〇三

四一五 記録 文仁親王一品宣下記

延宝元年 江戶期写(桂) 一冊 桂 三一一七

発句書留 附包紙(一枚) 良恕親王御詠 智仁親王御筆(桂) 里村玄仲詠等

六枚 桂 三〇九三

改元記延宝(一名 兼晴公記別記) 延宝元年 矢野輔長写(九条)

一卷 九 五三一

中国文学

二六二 詩集・詞曲

家仁親王御詩稿等

附包紙(計二枚) 家仁親王御詠 梅園実繩五条為範詠

三通 桂 三一一二

改元記正保(一名 道房公記別記) 正保元年 江戶前期写(九条)

一卷 九 五三四

美術

書画

改元記正保(一名 道房公記別記) 正保元年 九条道房記

一卷 九 五三五

宝改元記草(一名 兼晴公記別記) 延宝元年 九条兼晴記

一冊 九 五三五六

改元記抜書中右記玉葉 附 紙罨(一枚)	九条輔実写(九条)	一冊	九	五三六九	寛改元詔書写 附 包紙(一枚) 寛延元年 江戸中期写(九条)	一通	九	一七七七
革命仗議記 一名殿記 附 附箋(一枚) 正治二(三年)寛永二(一年)藤原良経記 九条道房等写(九条)	一冊	九	五三六四	木戸家書 實雲泰成自筆書状(木戸孝允宛 諸家尺牘類内) 明治三年六月三日 木戸自筆	一通	F一	二六七	
和長卿記文亀改元記 一名和長改元記 明応十辛酉改元文亀元	一冊	九	五三六三	木戸家書 清岡公張自筆書状(木戸孝允宛 諸家尺牘類内) (慶応元年二月五日) 木戸自筆	一通	F一	二八二	
玉抜語 一名玉葉抜書 合綴 幸家公記 ぬりたんす日記	一冊	九	五三六一	御消息類 附 紙帯(二本) 智仁親王御筆等(桂)	五通	桂	三一〇	
御先代御留記類 附 包紙(一枚) 智仁親王御筆等(桂)	一冊	九	五三〇四	叙位除目関係文書 附 包紙(一枚) 江戸中期 後期写(桂)	二通	桂	三一〇二	
薩戒記 一名正長改元記 応永三五年 江中定親記	一冊	九	五三三二	書状類 附 包紙(計三枚) 附 札(一枚) 智仁親王御筆等(桂)	七通	桂	三一一八	
三条公頼記 一名公頼公記 附 附箋(一枚)	一冊	九	五三三六	寛延撰政治家一条御教書 附 包紙(一枚) 寛延元年 正親町実連奉 原本(九条)	一通	九	一七七三	
師富記 永享度嘉吉度文安度 改元記 中 原師富記 江戶期写(九条)	一冊	九	五三五八	撰政治家一条御教書 附 包紙(一枚) 延享五年 正親町実連奉 原本(九条)	一通	九	一七七四	
延宝九年天事定之儀日記書抜 延宝九年 江中中期写(九条)	一綴	九	一七五八	木戸家書 高杉晋作自筆書状(木戸孝允宛 諸家尺牘類内) 慶応二年 自筆(木戸)	二通	F一	二六九	
天和辛酉改元抜書 延宝九年 九条植基写(九条)	一冊	九	五三五七	木戸家書 高杉丹治自筆書状(木戸孝允宛 諸家尺牘類内) 明治期(木戸)	一三通	F一	二七〇	
和辛酉改元抜書 延宝九年 九条植基写(九条)	一冊	九	五三五六	木戸家書 高杉東一自筆書状(木戸孝允宛 諸家尺牘類内) 明治期(木戸)	三通	F一	二六八	
冬仲愚記 延宝改元記 一名改元夜就詔書并脂燭之儀問答問之事 寛文一三年 慈光寺冬仲記 江戶前期写(九条)	一冊	九	五三三二	木戸家書 高田小太郎自筆書状(木戸孝允宛 諸家尺牘類内) (文久二年閏八月一日) 自筆(木戸)	一通	F一	二七一	
宝永改元記稿本 一名輔実公記別記 宝永元年 九条輔実記 江戶前期写(九条)	一卷	九	五三三二	木戸家書 高田小太郎自筆書状(伊東忠宛 諸家尺牘類内) (文久二年閏八月一日) 自筆(木戸)	一通	F一	二七二	
明応辛酉記并次第 附 書符(一枚) 明応〇年 紙罨(一枚) 九条尚経 九条幸家写(九条)	一冊	九	五三三七	木戸家書 鷹司輔熙自筆書状(木戸孝允宛 諸家尺牘類内) 明治期(木戸)	一通	F一	二七三	
頼重卿日次抜書 一名宝永改元記 附 紙罨(一枚)	一冊	九	五三三二	木戸家書 高橋新吉自筆口上書(木戸孝允宛 諸家尺牘類内) (明治五年五月二日) 自筆(木戸)	一通	F一	二七四	
四一六 古文書	一冊	九	五三三二	木戸家書 竹内庄藏自筆書状(木戸孝允宛 諸家尺牘類内) 江戸末期 明治期(木戸)	二通	F一	二七七	
有栖川宮諸大夫誓状之事 矢高貞壽 享保九年二月八日(有栖川各筆)	一通	九	一〇一五一	木戸家書 竹田祐伯自筆書状(諸家尺牘類内) 慶応元年二年 自筆(木戸)	二通	F一	二七八	
寛延改元詔書写 寛延元年 江戸中期写(九条)	一通	九	一七七〇	木戸家書 竹田庸伯自筆書状(木戸孝允宛 諸家尺牘類内) (明治元年一月三日) 自筆(木戸)	一通	F一	二七九	
				木戸家書 武市八十衛自筆書状(木戸孝允宛 諸家尺牘類内) (明治元年四月七日) 自筆(木戸)	一通	F一	二七六	
				木戸家書 竹中織部自筆書状(木戸孝允宛 諸家尺牘類内) (慶応三年二月七日) 自筆(木戸)	一通	F一	二八〇	
				木戸家書 竹中織部自筆書状(山田某宛 諸家尺牘類内) 江戸末期 自筆(木戸)	一通	F一	二八一	
				賀茂成良針博 二条康道近衛尚綱等 士補任之事勅答 附 附札(一枚)	七通	桂	三一一四	

豊子女王御消息	豊子女王	智仁親王御詠御記	御筆(桂)	一通	桂	三一〇〇	改元雑々	江戸中期写(九条)	一冊	九	五三四七	
木戸家中川潜叟自筆書状	久坂玄瑞宛 (諸家尺牘類内)	江戸末期 自筆(木戸)	原本(桂)	二通	桂	三〇九六	改元雑文書	附包紙(計七枚) 附札(一枚)他	江戸前期(末期写(九条)	五七点	九	一七七九
中御門天皇諭旨	附包紙(一枚) 宝永八(正徳元年 園基香奉)	原本(九条)	一通	F一	九	二七五	文改元次第	九条兼孝写(九条)	一綴	九	一七五九	
女房奉書留(前欠)		江戸中期写(桂)	一通	九	九	一七七二	宝永改元次第	元禄一七年 九条輔実作	一帖	九	一七六一	
山名禪高書状	(寛永二年) 山名豊国	原本(桂)	一通	桂	三〇九〇	改元次第	文禄五年写(九条)	九条輔実自筆(九条)	一冊	九	五三三八	
史記拔書三皇本紀		江戸中期写(桂)	一冊	桂	三一〇七	改元儀議難陳正保度	九条道房徳大寺公信等記	原本(九条)	一卷	九	四〇九八	
法律及政治						改元月類聚	一名改元月々例	江戸前期写(九条)	一冊	九	五三五四	
古代法制						改元難陳申詞延徳度		寛永二一年写(九条)	一冊	九	五三三〇	
五一四 官職・位階						寛保革命改元雑筆	附包紙(一枚) 附紙(一枚)		一冊	九	五三六一	
幸仁親王牛車宣旨	(有栖)		一通	有栖	一〇一五六	革命考	一名三革之事 延宝元年 広沢元承撰	九条植基自筆(九条)	一冊	九	五三四八	
歴世宣旨類	寛文九年(明和二年) 附包紙(二枚)	原本、写本(有栖)	一七通	有栖	一〇一四六	寛延改元次第等	附包紙(一枚)	江戸末期写(九条)	一冊	九	一七六四	
五一五 年中行事						寛保度改元次第之留	附包紙(一枚)	江戸中期写(九条)	五点	九	一七六四	
春除目大体並篇目抄	藤原師繼編	江戸初期写(九条)	一冊	九	五三三九	挙奏并改元難陳延享度	附附箋(一枚)	江戸後期写(九条)	一冊	九	五三六七	
五一六 臨時儀式						天和 改元外記勘例并諸道勘文之留						
延享度甲子革令定詞並難陳	附包紙(一枚)					延宝九年 東坊城恒長押小路師庸等勘申		江戸末期写(九条)	一冊	九	五三六五	
延宝度条事定改元定次第	寛文三年 九条兼晴自筆(九条) 九条兼晴作	原本等(九条)	二綴	九	一七六八	元秘抄奥書第一第三	附包紙(一枚)	寛永一八二〇年 九条道房写(九条)	二卷	九	一七七五	
改元記慶安承応明曆	一名年号難陳	附包紙(一枚) 附紙(一枚)	一帖	九	一七六〇	国解并官符部類		江戸末期写(九条)	一冊	九	五三六八	
元文改元定次第等	享保二二年	江戸後期写(九条)	一冊	九	五三四五	承応難陳	一名改元難陳承応	江戸前期写(九条)	一冊	九	五三三四	
						正条事定改元定次第	宝永八年 二条綱平作	江戸末期写(九条)	一冊	九	五三四一	
						享保条事定改元定次第	正徳六年 近衛家久作	江戸末期写(九条)	一冊	九	五三四二	

条事定改元定次第	江戸中期写(九条)	一冊	九	五三四四	公仁親王御問書類 附包紙(一枚)書付(一枚) 公仁親王御筆桂	一三冊	桂	三〇九九
寛保条事定并改元定陣儀御下行帳	寛保元年 寛保元年写(九条)	一冊	九	五三五〇	御筆 紙野(一枚) 書付(一枚)	一冊	桂	三〇八九
条事定并改元定等次第勘例	滋野井公麗写(九条)	一冊	九	五三六〇	智忠親王御掛緒拝領次第 附附札(一枚) 寛永六年 智忠親王御記 御筆桂	一通	桂	三〇八九
貞享条事定并甲子仗議并改元定次第	貞享元(天和四年) 江戸前期写(九条)	二冊	九	五三四〇	織子女王衣服調度雛形等 (有栖)	一七二点	有栖	一〇一五七
正保正觀等之難	寛永二年 九条道房等写(九条)	一卷	九	五三〇	鳳闕見聞図説 附書簡(二通) 封筒(一枚) 源宗隆 江戸末期写(内匠)	一卷	E二	一六
寛保辛酉定并改元雑記	元文六年 九条植基記 九条植基自筆(九条)	一冊	九	五三五五	理学			
天和辛酉仗議并改元定次第	延宝九年 押小路師唐写(九条) 近衛基熙作	一冊	九	五三四三	七二三 天文・暦			
天和改元記并難陳	九条植基写(九条)	一冊	九	五三四六	開元曆紀経(残一卷) 存卷第三 唐王鑒撰 江戸前期写(九条)	一冊	九	五三三三
天和辛酉革命勘文定詞	合綴 貞享改元難陳 江戸中期写(九条)	一冊	九	五三三三	工学			
年号字勘例	附書付(一枚) 附札(一枚) 江戸初期写(九条)	一卷	九	一七六九	七七四 建築			
年号字雑勘留	九条道房等写(九条)	一冊	九	五三六二	寛政 京都御所造営関係図面 附袋(一枚) タトウ(一枚)			
年号字雑々	附包紙(計五枚) 附札(三枚) その他(二枚) 九条兼孝写他(九条)	四〇点	九	一七七一	〔デジタルデータ目録〕			
文化度改元難陳并判之詞	享和四年二月記 江戸末期写(九条)	一冊	九	五三四九	東山御文庫本 (書名)			
文化年号字難詞	江戸末期写(九条)	一通	九	一七七六	(員数)(函号)(コマ数)(整理番号)			
宝永改元次第	附包紙(一枚) 元禄七年 江戸前期写(九条)	一綴	九	一七六二	一乘院宮真敬法親王御詩	一通	一〇三三	三九〇六
宝永度改元次第	元禄一七年 九条輔実作 九条輔実自筆(九条)	五帖	九	一七六五	院和歌御会御題御留書	一冊	一〇三三	八九〇六
宝永度改元書類	原本等(九条)	四二点	九	一七七八	御組題	六通	一〇三三	一七九〇六
家仁親王叙品拝賀御再興一件書類	原本等(九条)	四二点	九	一七七八	御包紙	一枚	九五六	二九〇六
附包紙(計六三枚) 紙帯(三六本) 書付(一枚) 附札(一枚)	原本等(桂)	一一〇点	桂	三〇九八	勘解由小路韶光詩草	一通	一〇三三	一九〇六
五二七 有職故実					歌書御目録	一冊	一〇三三	二九〇六
					歌書御目録	一冊	一〇三三	四七九〇六

記録御目録	一冊	二〇三	二二	一九〇六	宸翰詩歌御懷紙等御目録	一冊	二〇三	一七	一九〇六
弘鑑常明国師加号勅書御手本	一通	一〇四三	三	五九〇六	新勅撰集和歌御懷紙	一通	一〇四三	一	一九〇六
弘鑑常明国師加号勅書中文字御手本	一通	一〇四三	三	一九〇六	親王御書状并臣下書状集	一冊	一〇四三	五七	一九〇六
講師奉行書附	一通	一〇三三	五二	一九〇六	千首御人数	一通	一〇三三	三	一九〇六
古今集和歌御懷紙	一通	一〇四三	五一	三九〇六	大円覚心照国師加号勅書案	一通	一〇四三	一一	一九〇六
古今法書苑其他御抄書	一通	一〇四三	七	一九〇六	中御門天皇延暦寺法華大会勅封御留	六通	一〇四三	九	一九〇六
後撰集初句御拔書	一帖	一〇四三	一四三	一三九〇六	中御門天皇御詠草御留	四冊	一〇四三	九三	一九〇六
後水尾天皇御製等御写	一冊	一〇三三	三	二一九〇六	中御門天皇近衛家熙二下賜御懷紙案	一通	一〇四三	四	一九〇六
桜町天皇御豎詠草御手本	一通	一〇四三	四三	一九〇六	東山天皇御詠草御写	一冊	一〇五	二七	一九〇六
桜町天皇御懷紙御手本	一通	一〇四三	四六	二九〇六	東山天皇御詠草御写	一冊	一〇五	二六	一九〇六
桜町天皇七夕御会御懷紙御手本	一通	一〇四三	四二	二九〇六	東山天皇御短冊	三通	一〇四	五	一九〇六
桜町天皇重陽御会御懷紙御手本	一通	一〇四三	四四	三九〇六	靈元天皇明宮御書始御詠草	一通	一〇四	一	一九〇六
桜町天皇重陽御会御懷紙御手本	一通	一〇四三	四四	三九〇六	靈元天皇愛宕社御法楽御詠草	一通	一〇四	一	一九〇六
詩歌懷紙御目録	一冊	一〇四三	三三	一九〇六	靈元天皇愛宕社御法楽御詠草	一通	一〇四	一	一九〇六
詩歌懷紙御目録	一冊	一〇四三	三三	一九〇六	靈元天皇愛宕社御法楽御詠草	一通	一〇四	一	一九〇六
拾遺愚草和歌御懷紙	一通	一〇四三	五五	一九〇六	靈元天皇愛宕社法楽御詠草	一通	一〇四	一	一九〇六
拾遺集初句御拔書	一帖	一〇四三	四二	四一九〇六	靈元天皇愛宕社法楽御詠草	一通	一〇四	一	一九〇六
拾遺集和歌御懷紙	一通	一〇四三	五一	一九〇六	靈元天皇愛宕社法楽御詠草	一通	一〇四	一	一九〇六
拾遺集和歌御懷紙	一通	一〇四三	五一	一九〇六	靈元天皇愛宕社法楽御詠草	一通	一〇四	一	一九〇六
書籍御目録	一冊	一〇四三	一〇	三六九〇六	靈元天皇愛宕社法楽御詠草	一通	一〇四	一	一九〇六
宸翰御消息御写	一冊	一〇四三	一六二	九一九〇六	靈元天皇愛宕社法楽御詠草	一通	一〇四	一	一九〇六

靈元天皇吉田社御法楽御詠草	一通	一〇三四	一	一九〇六	諸記録古文書 其四	三三点	九六	五二四	八九六四	
靈元天皇吉田社御法楽御詠草	一通	一〇三四	一	一九〇六	諸記録古文書 其五	三〇点	九三	一〇一五	八九六四	
靈元天皇吉田社御法楽御詠草	一通	一〇三四	一	一九〇六	諸記録古文書 其六	三三点	九六	五六三	八九六四	
靈元天皇吉田社御法楽御詠草	一通	一〇三四	一	一九〇六	諸道具目録類	四六六	九三	一二七六	八九六四	
靈元天皇吉田社御法楽御詠草	一通	一〇三四	一	一九〇六	盛化門院並新清和院等に関する記録	九冊のうち	九三	三五五	八九六四	
靈元天皇吉田社御法楽御詠草	一通	一〇三四	一	一九〇六	仙洞女房日記	二四冊	二〇	五七三二	八九六四	
靈元天皇吉田社御法楽御詠草	一通	一〇三四	一	一九〇六	仙洞女房日記	九一冊のうち	二〇	八九三	八九六四	
靈元天皇吉田社御法楽御詠草	一通	一〇三四	一	一九〇六	追記・令和五年度にて東山御文庫本および東山御文庫別置本のマイクロフィルム撮影を終了し、デジタルカメラによるカラー撮影を開始した。					
靈元天皇人夜御当座御詠草	一通	一〇三四	一	一九〇六	書陵部本					
靈元天皇臨時御靈社御法楽御当座御詠草	一通	一〇三四	一	一九〇六	マイクロフィルム					
靈元天皇臨時下御靈社御法楽御当座御詠草	一通	一〇三四	一	一九〇六						
和歌懷紙御目録	一冊	一〇四三	五	一九〇六						
和歌御会目録	一通	一〇四三	二	一九〇六						
和漢朗詠集詩御抜書	一卷	一〇四三	一	一九〇六						
東山御文庫別置本										
(書名)										
御用御払帳並御払銀渡印取帳	一冊	九三	一	二二〇	解学士先生集	八冊	国	三二六	三一五	九〇一八
諸記録古文書 其一	二〇点	九三	四	五九	鞆鼓譜 明暹流	一冊	伏	一五三〇	一八	八九九四
諸記録古文書 其二	四〇冊	九三	一〇	八四	桂宮日記 元禄元年 明治十九年	六三一冊のうち五冊	四六六	一	一四三九	九〇二六
諸記録古文書 其三	二〇点	九三	八	七二	仮名遣極意	一冊	伏	一五三一	二一	八九九四
(頁数)(函号)(コマ数)(整理番号)										
巖島供養両吟千句	一冊	五〇一	八〇	八	文禄三年五月 何田第六以下	五冊	五〇一	七〇三	二五三	八九六六
今川為和集	五卷	五〇一	七〇	三		三冊	五〇一	四八四	二六六	八九六六
詠歌大概代講抄	一冊	五〇一	四〇	一		六冊	四〇一	五〇	六八一	九〇一九
易象正 首末各二卷	二冊	五〇一	四〇	一		八冊のうち二冊	一五九	八九	二二七	九〇三五
王文恪公集 目一巻 一名 震沢先生集	三六巻	五〇一	四〇	一						

玩易微言摘抄 六卷	六冊の うち三冊	四〇一 五一	二四七	五〇九
群書治要 五〇巻 (巻四・一三・二〇欠)	四七冊	四〇四 二九	一七七	八七六
群書治要 五〇巻(巻四・二二・三〇欠) 金沢文庫本	四八點	五五〇 二	一九二	八七四
儼山文集 六一巻 目二巻(四八巻一葉欠)	四〇冊の うち六冊	五五五 六八	三四四	九三〇
皇太神宮年中行事	一冊	谷 三五二	一五七	八九七
古芸余香 楓山本 宋版	一冊の うち八冊	一〇二 一四二	四四九	八九七
古狂馮侍御芻蕘録 二〇巻 目一巻	一〇冊	五五五 七二	六四一	九〇三
後水尾天皇宸筆和歌御勘 かけなひく証歌之事	一軸	桂 一二六七	四	八九六
実方朝臣集 異本	一冊	五〇一 一一九	四九	八九六
拾遺抄物 一卷	一冊	五〇一 六六七	三九	八九六
序破抄 下 輪台青海波舞譜	一帖	伏 一五二九	二五	八九四
仁智要略 巻二(尾欠) 裏筆譜序	一帖	伏 一五二八	三七	八九四
図書寮関係文書 文明・明心・永正・大永・天文 ・所領・紙漉座	二軸	五一一 二二五	二七	八九四
千五百番歌合 建仁元年六月 二〇巻	一〇冊	五〇一 五五七	五五六	八九二
宗養三巻集 飛花落葉・闇夜一灯・白髮抄・胸中抄	一冊	桂 六〇	二九	八九六
太平記 目錄共	二一冊の うち七冊	五五九 四	三五一	八九〇
知水記 享和二年正月 弘化二年五月 附別記	三九冊の うち五冊	四一五 二四九	三五九	九〇三
知連抄 一卷 合綴 梵灯庵十五番連誦合	一冊	五〇一 五二二	二八	八九六
南畿志 六四巻	一八冊の うち一冊	四五八 三七	八一	八九七
二十一代集 二一種 四〇〇巻	四八冊の うち二五冊	四〇〇 一〇	二二六	八九二
年中行事絵巻物	二五軸	B二 一八	二四三	八九四
野宮定功公武御用記 文久二年 慶応二年	七冊	二二〇 一二八	八八九	九〇四
野宮定功国事私記 文久二年 慶応三年	八冊の うち四冊	二二〇 九七	四五六	九〇四
野宮定功日記 文政二年 明治三年 別記九冊	八二冊の うち六冊	野 七	三二五	九〇一
橋本実久日記 文化一〇年 安政三年	四四冊の うち一四冊	五〇八 五五	一一八〇	八九三
橋本実梁日記 文久三年 明治七年	一五冊	五〇八 五三	九一三	九〇一
八閩通誌 八七巻(有欠)	四〇冊の うち一冊	四五八 三八	七八	八九五
東坊城聡長日記 文化九年七月 安政五年二月	六五冊の うち五冊	四一四 三八	二二七	九〇七
撫州府志 一六巻	八冊の うち一冊	四〇二 六二	六六	八九五
篇目 壺鼓・三鼓 鞀鼓・大鼓・鉦鼓	一帖	伏 一五三二	一四	八九四
楓山文庫御書籍目録	四三冊	四五 五一	一八九	九〇六
山科言成卿記 天保元年 明治三年(天保四年欠)	四〇冊の うち七冊	二五三 二五三	一五一	九〇二
歴代通鑑纂要 九二巻 序目一巻	六〇冊	四五四 四	三六二	九〇三
呂律五声五音 妙音院流 大原流	一冊	伏 二〇五八	一四	八九四
和玉篇 三巻	三冊	五〇〇 一四三	一五六	八九四

書陵部本

デジタルデータ

(書名)	(頁数)	(函号)	(コマ数)	(整理番号)					
県召除目申文旧案	一卷	伏 六六三	二六	九〇三四	犬追物馬場図	一折	二七七	四八六	七 八九〇
足利義材同義視將軍並准后宣下次第	一卷	B七 一七	一二	八九五	犬追物秘抄	一冊	二七七	四八四	六三 八九五
吾妻鏡 <small>元久二 —嘉禎四(抄出)</small> (裏)宝徳二年仮名曆	一卷	伏 四一〇	二一	八九〇	犬追物政清記	一冊	二七七	四九一	二六 八九四
射鏡	一冊	二七七 四六七	七	八九四	犬追物目安 <small>合綴 犬追物手組日記集、御大始御日記、 犬追物手組之事</small>	一冊	二七七	四三九	二七 八九三
維新史料稿本複本 <small>弘化三年正月朔日 —明治四年四月二二日(有欠)</small>	三二五三冊の うち一冊	五六〇 一	一三七	九二七	犬追物物語	一冊	二七七	四八一	二七 八九五
伊藤流礼式百ヶ条口伝 四卷(第二・三卷欠)	二冊	二〇八 二一〇 四	五〇	八九五	犬追物矢沙汰歌注解	一冊	二七七	四六四	二二 八九五
犬追物鏡外	一冊	二七七 四六九	四二	八九五	犬秘抄	一冊	二七七	四八九	三一 八九四
犬追物葛袋 <small>合綴 犬追物矢沙汰歌、 出法師落書</small>	一冊	二七七 四七八	二八	八九五	院司補任 <small>後深土皇(後小松土皇首欠) 東山御文庫本 院序中当番定文 院事執筆年預序年預 附 建武五年八月</small>	一冊	二五七	三〇二	一二 八九二
犬追物検見故実 <small>合綴 犬追物検見之記</small>	一冊	二七七 四七四	三四	八九五	牛追物考書	一冊	二七七	四六六	一五 八九三
犬追物検見事	一冊	二七七 四七五	二六	八九五	延喜式 卷一(八・三欠)	二二冊	F一〇	二八七	一一 一五八 五三 五
犬追物極秘集	一冊	二七七 四八〇	三六	八九五	園太曆 <small>延慶二年一〇月二日 大嘗会御禊行幸記 一名 大嘗会御禊行幸記</small>	一卷	四一五	三〇九	一八 八九四
犬追物古伝	三冊	二七七 四七九	一〇五	八九五	扇鏡 小笠原家伝	一冊	二七七	四六八	五四 八九三
犬追物御覧記 <small>合綴 島津家犬追物之書</small>	一冊	二七七 四三八	三二	八九三	王右丞詩集	一冊	一五九	二九二	一七 九五〇 三 四
犬追物再興土台 <small>合綴 犬追物之式</small>	一冊	二七七 四六三	三八	八九五	大手鑑 附 目錄二冊	一帖	E一	四七	二〇 八九五
犬追物雑雑	一冊	二七七 四七〇	二五	八九五	大殿春日詣次第拔書等 <small>徳治元年二月一九日 九条忠教</small>	一通	九一〇	一〇四	三 九三〇 四
犬追物左右記	一冊	二七七 四七六	五二	八九五	大間成文抄	一七卷の うち四卷	九	一〇五	五五 三 九 一六
犬追物初心抄	一冊	二七七 四八七	三一	八九〇	小田原記 六卷	三冊	五五七	七一	二六 〇 八九 三
犬追物神鏡	一冊	二七七 四八二	三四	八九五	御弓場始之記 享祿四年	一冊	二七七	四四二	三二 八九三
犬追物勢鏡 <small>合綴 犬追物日記</small>	一冊	二七七 四三四	二五	八九三					
犬追物之記 <small>正保四年 武州王子村</small>	一冊	二七七 四四三	一四	八九三	改元記 文明—明暦年不詳	八冊	三五〇	五二四	二〇 一 八九 二

改元部類記	天福・弘安・文龜	一冊	葉	一九二	二二	八九二七
格致叢書	四七種・二九卷	三六冊	二一一	四一	一七	八九九七
笠掛射手出立事	合綴 遠笠掛射手出立事	一冊	二七七	三四	九五	
笠懸聞書	合綴 笠懸之事、射鏡	一冊	二七七	三〇	八九三〇	
笠懸聞書	合綴 笠懸引付条々	一冊	二七七	一八	八九三〇	
笠懸聞書	合綴 笠懸引付条々	一冊	二七七	三五	八九三〇	
笠懸条々	伊勢家伝	一冊	二七七	三〇	八九三五	
笠懸全記	合綴 笠懸体并裝束等記	一冊	二七七	六〇	八九四〇	
春日御八講料所讓渡状	弘長二年 越前国小山莊黒谷郷	一卷	四〇五	二六	八九四六	
春日祭旧例	附 弘安中神木入洛記	一冊	F一〇	四一	八九三四	
甲子兵燹図	元治元年	二卷	B七	五二	八九四六	
勸学院職員交名并氏長者宣旨到来記		一卷	九	一〇	八九二六	
関白宣下次第		三卷	九	五七	八九四〇	
翰墨大全	前一〇集一〇〇卷・後五集三四卷 序・巳集首・癸一一卷末有欠	二二五冊	二二四	一一	四六	八九九七
騎射秘抄	武田本 合綴 八廻日記	一冊	二七七	二六	八九三三	
休聞抄	一名 源氏物語聞書	一六冊の うち五冊	五二	一〇	四二	八九三五
凶事類記	建春門院 (首欠)	一卷	九	二五	八九二六	
安政 京都御所造営関係図面		一四四点の うち一鋪	E二	四〇	三	
延宝 京都御所造営関係図面		二八点の うち二鋪	E二	一四	五七	八九二九
寛永 京都御所造営関係図面		二四点の うち一鋪	E二	一八	八九二九	
寛文 京都御所造営関係図面		一五二点の うち一鋪	E二	七	八九二九	
慶長 京都御所造営関係図面		一三二点の うち二鋪	E二	四六	八九二九	
承応 京都御所造営関係図面		二八点の うち一鋪	E二	二	九	八九二九
享保度条事定改元定次第	永正五年―享保一〇年 ・元文三年・延享二年	一冊	二六四	三一	八九四	
御会和歌留	永正五年―享保一〇年 ・元文三年・延享二年	一冊	有栖	二二	八九五	
玉林苑	卷下	一卷	B六	八四	八九五	
禁裏小番交名	正長元年	一枚	桂	三〇	三	八九五
禁裏番衆所日記	寛永一九年―慶安二年 ・寛文三年―六年	六冊	柳	一七	四	三三八
公卿給二合勘文	嘉元二年	一卷	九	四二	二	一三
公家補略	寛永一七年 一名 補略 ―慶応四年	一五八冊の うち二冊	葉	八四	三	八九四
九条道房公雑書	寛永一一年―一八年―二二年 受授書状・文書	八冊の うち五冊	九	一〇	六〇	七三三
公方御犬之記	合綴 犬追物之書	一冊	二七七	二四	八九五	
熊野詣日記	応永三四年九月 ―一〇月一日	一卷	伏	四八	一	九五
経言枝指	九九卷・首一卷 (有欠)	五〇冊	二二三	三〇	三九	八九七
外記史分配	天文四年 ―寛永八年	一冊	F一〇	三八	八	六五
検見之事	合綴 犬追物射手可心得次第、犬追物介副之書、 犬追物馬場繩矢沙汰、犬追物繩矢沙汰記	一冊	二七七	四七	三	四〇
元亨三年孔雀経御修法記	八月三日―一〇日 有裏文書	一卷	四〇七	一八	二六	八九五
元秘抄		一冊	四一五	四〇	二	八九二六
康熙帝賜琉球国王高貞勅諭写	康熙二八年一〇月一日	一鋪	E一	一九	五	八九五
孔聖全書	三五卷 (有欠)	三二冊	二二二	二五	〇〇	八九七
広博物志	五〇卷	四〇冊	二二一	二二	三八	八九七
迎陽記	貞治三年 諫閣記	一冊	二五六	三六	三一	八九五
迎陽記	応永八・四年	二冊	二五九	一三	三	四九
迎陽文集	一卷	一冊	一五九	五七	五	四九
古芸余香	楓山本 宋版	一冊	一〇二	一四	七	五九七

後円融院御記	元中元年(永徳四年)正月・二月・二月 東山御文庫本	一冊	二五七 三〇一	一四 八九二四	定能卿記部類 一名心記部類 裏藤原季実消息等	一〇巻	九	一二二	三九六 三五四六
小笠懸 合綴	笠懸礼法、 笠懸失礼并矢之沙汰	一冊	二七七 四五九	三七 八九三五	雑記 文政五年 一卷	一冊	二〇六 五〇	二四 八九二	二四 八九二
小笠懸馬場図		一折	二七七 四六〇	八 八九五五	雑帖	一冊	二〇六 一〇八	四七 八九二	四七 八九二
小笠懸由来	笠懸小笠懸之事	一冊	二七七 四五八	二五 八九二五	雑話 延享三年 一卷	一冊	二〇六 三六	三七 八九二	三七 八九二
古今集聞書	一名古聞(物名・大歌所御歌)	六冊	九 五三二一	二五六 八九一九	三系西実隆日課草 禁裏千首和歌草稿 文明三年九月一日・三月二日 一名道達院詠草	一冊	五〇三 二四二	六三 八九五	六三 八九五
古今集聞書	仮名序・物名・大歌所御歌 定家奥書・附浄刻年作者部類	一冊	日 五一	五八 八九二	山堂肆考 五集二四〇巻	一冊	二〇〇 四三	五七 二二八九八	五七 二二八九八
古今集注	附清濁等 一名古聞序(物名・大歌所御歌)	五冊	九 五三二二	五九三 八九二〇	三陸列祖系 竊 山陰内院高跡宗天相并流程妙法相宗等 南都実宗并慶園喜院高跡宗妙法相宗等	一冊	一一一 三三一	七二 八九二七	七二 八九二七
古今説海	(一三五種・一四二巻 有欠)	四〇冊	二一一 一八二	一七五三 八九九七	散木奇詞集 一〇巻 合綴 基俊集	二冊	五〇一 七三三	一九一 八九三	一九一 八九三
古今伝受関連目録		一通	九 一七四九	一二 八九九	椎田犬追物記 合綴 肥後犬追物記	一冊	二七七 四八五	三四 八九五	三四 八九五
御産部類記	目録 胤子(醍醐天皇) 公子(貴子内親王)	一巻	伏 一七四九	一一三 八九八	職事補任 嵯峨天皇 後桃園天皇 弘仁元年 天保二年 京極殿	七冊	二七一 四二七	四一 五三九	四一 五三九
御讓位記	長和五年 寛永二〇年 三条天皇 明正天皇	七冊	葉 一三〇二	三四八 八九四七	執柄初度春日祭奉幣事 法性寺殿	一通	一〇一 〇三	三 九三四	三 九三四
後撰和歌集	天福本系 二〇巻	一帖	四〇五 七	二二七 八九五〇	持明院殿御家伝 一卷 一名入木道相伝聞書	一冊	二〇六 九二六	四一 八九六	四一 八九六
五壇法所役者名	応永二年 一一二年	一巻	柳 一三〇三	二二 八九三七	十三秘曲伝授次第 長祿四年	一巻	一〇二 〇三	一一 八九三	一一 八九三
五壇法日記	応安六年一〇月	一巻	柳 一三〇四	二二 八九三七	入木道十三ヶ条 一卷	一冊	一六二 一七二	一三 八九六	一三 八九六
後土御門天皇御集	康正・文明等断簡 東山御文庫本	一冊	一五四 五三二	一八 八九二四	貞享度改元記 天和三年	一冊	鷹 六八〇	一九 八九五	一九 八九五
後鳥羽院宸筆御八講記	承久元年二月五日 二月一日(日末) 於昌社	一巻	伏 四六四	三三 八九二四	相国拝賀部類記 久安 建治 東山御文庫本	二冊	二五七 三二七	二七 八九四	二七 八九四
後鳥羽天皇御元服後宴次第	文治六年(建久元年)正月五日 東山御文庫本	一冊	一七五 五九三	一八 八九二四	古尚書正文 二巻	二冊	一一四 一七二	九八 八九六	九八 八九六
古文真宝後集	一〇巻	二冊	一五九 二三〇	一三八 八九六六	正保改元度記 一名道房公記別記	一冊	二五四 二八一	三二 八九三	三二 八九三
古宝器古城等図 (有欠)		二三〇折の うち六五折	二七七 三四九	四五 八九二四	小右記 寛和三年 一名実資公記、野府記 長元五年 一名実資公記、野府記	一冊	九 F一〇	一〇 二八九七	一〇 二八九七
後水尾天皇御画像		一幅	四一五 三〇〇	一四 八九九五	諸公事分配記 元龜三年 天正二年	一冊	五六 六六四	一八 八九六	一八 八九六
西行馬術伝		一冊	二〇九 一四七八	二五 八九四五	諸偈撮要 一卷 附附録(二巻)	一冊	五五六 八五	四九 八九三	四九 八九三
西遊記 第一〇〇回		二二〇冊	二二四 四	一五三七 八九八	諸御門跡系図 青蓮院・梶井 妙法院・曼殊院	五冊の うち二冊	二〇 二〇	五三 八九六三	五三 八九六三
					諸陵説 五巻			二五 七八九四	二五 七八九四

真犬追物記	一冊	二七七	三一	八九三					
神今食行幸次第	一卷	九四〇	三六	九二六					
新写古文書	二冊	F二〇	四九	八九六					
神前祈禱神事射札	一冊	二七七	三九	九三〇					
心底抄 一卷	一冊	F一〇	一五	八九六					
親王元服部類	二冊	柳	六九	八九三					
忠水滸全伝	三二冊	二二四	二二〇	五八九					
圖書寮関係文書	二軸	五一六	三四	九六六					
撰関家御教書案	一卷	九二五	一〇	九三五					
僧官位始例	一軸	B六	四二	八九七					
宗仁聞書	一冊	二七七	二一	八九六					
帥記 一名経信卿記	七卷のうち二卷	九四〇	九三	八九五〇					
大嘗会御禊行幸記	一軸	四一五	一三	九六五					
大嘗会神饌仮名次第	一冊	二六五	一五	九三五					
大明一統志	四〇冊	一六八	二八	六六一					
長者宣書様事	一卷	九四〇	一二	八九五					
朝鮮書簡	一冊	二〇七	一六	八九五					
朝鮮史略	六冊のうち四冊	二五五	一七	二八九					
綱平公記	三冊	五〇九	二八	四九三					
伝奇四十種	八〇冊	二二三	五二	三三七					
藤氏長者代始例等	一卷	四〇八	二一	八九七					
遠笠懸馬場図	一折	二七七	一一	八九七					
徳大寺実則日記	四〇点のうち一点	C一	一四	九一九					
尚清聞書	一冊	二七七	三一	八九六					
南山御出記	一卷	伏	七	八九七					
日本国見在書目録	一帖	五〇三	五五	八九五					
日本国見在書目録	一冊	一〇一	五三	八九三					
日本国見在書目録	一冊	一〇二	五〇	八九三					
日本書紀	一五冊	谷	七七	五八九					
仁和寺流記	一卷	九	一六	九二六					
乃木希典日記及記録	二六冊のうち一冊	五一五	六七	八九三					
宣胤卿記	一冊	二五九	一九	八九三					
宣胤卿記	一〇冊のうち七冊	二五九	五二	七四五					
白氏文集	一冊	一五九	七四	九六二					
晴豊公記	四冊のうち一冊	二五九	五八	九三〇					
晴秀公晴豊公日次御記目録	一冊	二六一	五九	九二六					
万首唐人絶句	四〇冊	二二四	一一	八九九					
東山天皇宸翰御消息	九通	有栖	二七	八九六					
筆勢集	一冊	一六二	一八	八九四					
筆勢集	一冊	三五三	四二	八九四					
百川学海	三三冊	五五六	二〇	六三三					
舞曲口伝	一卷	四〇七	一七	八九五					
武家五壇法記	三卷	柳	一一	八九七					

伏見宮記録文書	目録共	八八冊	二五六	四〇	一二九〇〇	八九九	流鏑馬次第	合綴 元文流鏑馬	一冊	二七七	四四八	二二	八九三〇
伏見宮家歌合	首欠	一卷	伏	一〇	三六	八九三	流鏑馬之事		一冊	二七七	四四六	一四	八九三〇
伏見宮家雜文書		一一卷	伏	七七二	一三九	九三三	流鏑馬馬場之図		一冊	二七七	四四九	九	八九三五
伏見宮雜文書目録		一卷	伏	一六	九	九三三	山下中務少輔殿江宛書		一冊	二七七	四九〇	三八	八九三
文龜度改元記	一卷 一名和長卿記	一冊	葉	三五三	二五八	一九九二	右筆用心鈔		一冊	五〇八	九〇	三九	八九二七
文龜度改元記		一冊	葉	一一一	二七	八九三	讀申抄	申文結詞 裏 永仁五年具注曆断簡	一卷	九	二五二	四二	八九四〇
文久山陵図	草稿	二帖	B二	二八三	一七九	九〇三	礼服形	寛永 後光明天皇即位時カ	三帖	九	五一七三	一一	八九二七
文体明弁	六二卷 首一卷 目六卷 附録一四卷 目二卷 首卷 (文章綱領初葉半面欠)	四〇冊	一五九	八八	四〇七〇	八九九							
餅酒歌合		一冊	二一〇	六四一	一五	八九五							
宝藏絵詞	下巻 (上中巻欠)	一卷	伏	四八二	一五	八九二	和歌撰集	羈旅 殘欠	一卷	伏	七	一九	八九二
本朝文粹	卷六 (首二篇欠)	一卷	五二二	三八	四六	八九七	和歌撰集	恋・雜 殘欠	一卷	伏	四六三	一九	八九二
満濟准后日記	応永三〇年 永享七年 三七卷	七冊	二五六	一九	一六四七	八九三	和歌撰集断簡	秋三首	一卷	伏	七二七	七	八九二
壬生家古往来消息雜々	鎌倉 室町 四九通 書状 院宣 勘申 申状等	二軸の うち一軸	F九	九六	五九	九〇三							
壬生新写古文書底本	天曆二年 一 天正一〇年	一二八軸	四一五	四	五八四	八九九							
紫日記	上 一名紫式部日記 下	二冊	黒	二七	一〇五	八九三							
毛詩正文	三卷	三冊の うち二冊	一一四	一七六	九一	九〇三							
元長卿記	文龜元年八月・九月	一軸	四五九	五二	二二	九〇三							
楓山文庫御書籍目録		四三冊	四五	五一	一九〇	九七三							
矢所之卷		一冊	二七七		五四	八九五							
流鏑馬	合綴 流鏑馬射手目録	一冊	二七七	四六二	三二	八九三〇							
流鏑馬次第	合綴 流鏑馬日記、宝弓兵鑑流鏑馬、 流鏑馬射法目録	一冊	二七七	四四五	三九	八九三〇							